

## 平成23年東北地方太平洋沖地震の対応について

平成23年 3月25日 15時

1. 地震の概要

- 発生日時 平成23年3月11日 14:46頃
- マグニチュード 9.0(暫定値)
- 場所および深さ 三陸沖(牡鹿半島の東南東、約130km付近)  
深さ 約24km(暫定値)
- 本庄市役所(観測) 震度5弱
- 震度5強以上を観測した地域
 

震度7	宮城県北部		
震度6強	宮城県南部・中部	福島県中通り・浜通り	茨城県北部・南部
	栃木県北部・南部		
震度6弱	岩手県沿岸南部・内陸北部・内陸南部		福島県会津
	群馬県南部	埼玉県南部	千葉県北西部
震度5強	青森県三八上北	岩手県沿岸北部	秋田県沿岸南部・内陸南部
	山形県村山・置賜	群馬県北部	埼玉県北部
	千葉県北東部・南部	東京都23区	新島
	神奈川県東部	山梨県中・西部	山梨県東部・富士五湖

2. 本庄市役所の対応

- 平成23年 3月11日 14:46 警戒体制(1号)
- 11日 14:46 関係部局長会議開催
  - ※ 本庄市長より、被災状況の早期把握と応急対応に全力を挙げるよう指示。
  - ※ その後随時開催、市内被災状況確認・対応、帰宅困難者対応。
  - ※ 帰宅困難者対応の目処が立ったので12日13:30体制縮小。
- 12日 7:15 関係部課長会議開催
  - ※ 帰宅困難者対応及び安全確認現地調査
- 13:30 関係部課長会議
  - ※ 帰宅困難者対応終了に伴い、自宅待機に切替。安全確認調査は継続。
- 13日 13:00 関係部課長会議
- 15:00 「東北地方太平洋沖地震震災対応対策本部」(以下「対策本部」)を設置。  
第1回対策本部会議開催
  - ※ 本庄市長より、被災地への支援の体制を整えるとともに、市民生活への影響を最小限に食い止めるため、今後起きうるあらゆる事態を想定した対応を各部局へ指示。
  - ※ 義援金及び救援物資受け入れ本庄市・社会福祉協議会合同本部設置
- 14日 9:00 第2回対策本部会議開催
- 13:00 第3回対策本部会議開催
- 17:00 第4回対策本部会議開催
- 15日 9:00 第5回対策本部会議開催
- 12:00 第6回対策本部会議開催
- 17:00 第7回対策本部会議開催
- 16日 13:30 第8回対策本部会議開催
- 17日 9:30 第9回対策本部会議開催
- 17:30 第10回対策本部会議開催
  - ※ 避難者支援対応本部設置

- 18日 13:30 第11回対策本部会議開催
- 22日 10:10 第12回対策本部会議開催
- 23日 17:00 第13回対策本部会議開催
- 24日 10:00 第14回対策本部会議開催
- 24日 17:00 第15回対策本部会議開催
- 25日 15:00 第16回対策本部会議開催

### 3. 本庄市内被災状況(進行中)

- 人的被害については確認されていない(3月22日11:00時点)。
- 灯籠・屋根瓦、外壁、ブロック、墓石の倒壊、落下等が確認される(市内計96件)
- 道路・橋梁、河川、下水道については損壊なし。
- 水道については、県水道が地震直後から給水停止、自家水源で対応すべく運転管理、吉田林において漏水1件(復旧工事のため断水(3時間程度))、12日3:50県水道復旧、管内圧の変化により赤水が発生し苦情約70件。
- 新耐震基準以外の公共施設で耐震工事を完了していない施設について14日(月)まで使用を停止(併せて緊急点検の実施を指示、休日急患診療所は即日実施、13日(日)は通常診察)
- 上記の学校施設に関しては12日中に緊急に実施、安全性を確認し、14日(月)からの使用を決定(一部バリケード等を設置し、補修を発注)。
- その他の施設については、14日(24施設)、15日(17施設)に実施。
- 14日、目視による橋梁安全点検を実施(橋長15m以上、90橋)(異常なし)
- 16日、市内施設点検結果のとりまとめ、市民プラザ、第三金屋集会所は被害が大きいため、当面の間の使用禁止を決定、社協機能の代替スペースの確保を検討中。
- 本庄公民館については、中央公民館へ機能を移転。

### 4. 本庄市内帰宅困難者対応状況(対応終了)

- 11日 JR高崎線、JR上越・長野新幹線の運行休止により帰宅困難者が発生。
- JR高崎線本庄駅の帰宅困難者(最終約120名)は、インフォメーションセンター及び本庄市役所を開放し、受け入れ、毛布、飲料及び食糧(夜朝)を提供。
- JR上越・長野新幹線の帰宅困難者(約1,000名)については、JR東日本高崎支社からの要請(同支社からの支援物資が道路交通麻痺により到着予定立たず)により、本庄市役所から早稲田大学及び(財)本庄国際リサーチパーク研究推進機構に早稲田リサーチパークコミュニケーションセンターの開放を依頼する。財団職員も動員し、受け入れ。毛布(約700枚)及び乾パン(約1,000名分)を提供(本庄高校備蓄品、後日JR東日本より補てん予定)。  
 なお、朝の飲食料品については、本庄市役所よりBELCへ協力を要請し、約1,000食分を12日8時頃本庄早稲田駅へ搬入(市職員が対応)。
- JR高崎線の復旧(12日8:45頃)、JR上越・長野新幹線の復旧(12日16:00頃)により帰宅困難者は帰途へ。

### 5. 計画停電への対応(進行中)

- 13日20時過ぎに、(株)東京電力より計画停電の実施情報が発表(それ以前から未確定情報に基づき、情報収集、市民への情報伝達手段等について事前検討を実施、翌14日未明まで(株)東京電力などから情報収集を実施)。
- 14日午前中に、85の全自治会長へ15日付広報ほんじょうおしらせ版に併せた計画停電資料の至急配布を依頼し、状況も説明(市職員5チーム10名で対応)。
- 市内関係機関、保育園・幼稚園、病院、人口呼吸器等利用者へ個々にて対応を講じることを要請・確認。
- 必要に応じて防災行政無線にて伝達するとともに、広報ほんじょうおしらせ版にて資料を全

戸配布。

- 本庄市ホームページにおいても同様の情報を掲載、その後、適宜更新。
- 15日停電実施、停電に伴う濁り水について報告有(本庄地域)。
- 各部局の入念な準備に基づく対応により、18日の時点において計画停電に伴う業務上の大きな支障は生じていない。他方、水道に関しては、停電・通電時の自家発電装置との切り替え、通電後の一斉使用等に伴う管内圧力の変化に伴う濁り水(赤水)の発生が課題、解決に向けた取り組み方策を検討するとともに、広報対応(HP・Q&A)を強化。
- 計画停電に関する問い合わせ窓口設置  
301会議室(内線3921~3924)
- 25日計画停電のグループが更に5つに分割される。本庄市は、3-B、4-A、5-Bの表示。

※各時間帯において3時間程度、F、Gについては供給不足の懸念が大きい場合

A 6:20~10:00 B 9:20~13:00 C 12:20~16:00 D 15:20~19:00  
E 18:20~22:00 F 13:50~17:30 G 16:50~20:30

## 6. 義援金本部関連(進行中)

- 13日の社協との合同本部の立ち上げに伴い、詳細を検討した結果、現時点では救援物資については、現地の体制の都合から小口の物資については受け取りが困難との埼玉県からの情報を受けて、義援金のみ募集。
- 17日、避難者支援対応本部の立ち上げに伴い体制変更。  
※本部 : 農業委員会事務局内  
(本部長 中村経環部長、責任者 田中農委事務局長、津久井事務局長)  
※電話 : 0495-25-1179(内線4110, 4111)  
※受付場所 : 市役所1F市民ホール、社協、児玉支所(市民福祉課)、他各所
- 17日、埼玉県から救援物資の搬送ルート確保の連絡あり、義援金本部で対応を検討。
- 18日、個人からの救援物資の受入を開始(市役所1F市民ホール、児玉支所(市民福祉課))。19日、20日、21日の連休も対応。

## 7. 避難者受入支援(進行中)

- 16日、親戚等を頼り本庄市内に避難されてきている被災者約8名を確認、医師会等と連携し個別支援を開始。介護いきがい課、社協における支援準備開始。宅建業界へ協力依頼済み、市内企業より就業に関する協力申し出等も複数あり。
- 17日、避難者支援対応本部設置。  
※本部 : 301会議室  
(本部長 清水健康福祉部長、責任者 青木産開室補佐)  
※電話 : 0495-25-1166(直通)(内線3925(3921~3924は計画停電関連))
- 18日、避難所(コミセン)立ち上げ完了。受入体制整う。
- 相談事項のうち、個別案件については担当課にて対応(国保:保険課、介護保険:介護いきがい課、住宅相談:建築開発課)。
- 19日、本庄市東日本大震災一次避難支援センター(コミセン)開設(收容予定70名、休憩・宿泊場所の提供、毛布の提供、期限3月31日まで)。25日朝時点において收容者0人。3月31日までの期限を延長することで現在調整中
- これらの情報は、埼玉県を經由して被災地の地方自治体に対して提供。
- 25日現在、市内親類・縁者を頼って避難している方20世帯67名に対しては、上記センター開設情報を始め、住宅、医療、介護、就学、就労支援等の各種相談に個別に相談対応。  
避難元 ・福島県 南相馬市 4世帯 いわき市 3世帯 浪江市 2世帯  
富岡町 3世帯 榑葉町 3世帯 飯館村 2世帯  
・宮城県 古川市 3世帯  
計20世帯

未就学児 4名 小中高生 13名 成人 42名 高齢者 8名 計67名

#### 8. 放射性物質(放射線)への対応(進行中)

- 16日、今後の放射性物質(放射線)に関する情報収集の強化を指示。それ以降、本庄保健所との連携を強化し、情報収集・整理。
- 21日、埼玉県より「放射性物質の農産物への影響調査について」がプレスリリース、本庄市内の2検体(ハウレンソウ)を含め、県北地域(熊谷、深谷、本庄)の農産物については暫定規制値を下回る結果。
- 23日、東京都水道(金町浄水場)において乳児の摂取基準(100ベクレル)を超える210ベクレルの放射線が検出されるとの情報。埼玉県の水道については、基準値以下であるとの情報であるが、市民への広報を強化するとともに、関連情報収集についても強化を指示。
- 24日、本庄市水道4検体(本庄:第二浄水場14号井・共和公会堂蛇口、児玉:7号井・下真下受水場)を検査機関へ持ち込み放射線の測定依頼、測定には4日程度要すること。埼玉県水道の浄水場(江戸川取水)での検査結果は基準値以下。
- 25日、埼玉県水道の行田浄水場(本庄市受水)の検査結果は基準値以下。

#### <義援金について>

3月24日現在、総額12,523,153円

会社から  
本庄市議会

#### <救援物資について>

3月24日現在、79名の方から受入れ

## 本泉小学校の休校式が開催されます

児童数の減少などで4月1日から休校となる本泉小学校の休校式が下記の通り開催されます。

### 記

<日 時> 3月27日(日) 午前10時～

<場 所> 本庄市立本泉小学校体育館

<内 容>

#### 第1部

1. 開式のことば 国歌斉唱
1. 教育委員会告示
1. あいさつ
1. 校歌斉唱 閉式のことば

#### 第2部

1. インタビュー
2. 写真で振り返る本泉小学校の歴史 (PCプレゼンテーション)
3. 児童出し物  
(御神楽・合奏・群読など)
4. 全員合唱 (ふるさと)
5. 記念撮影



<お問い合わせ先>

本泉小学校

☎0495

(78)0007

**「4月の観光情報」**

東北地方太平洋沖地震により被災された皆様につきましては、心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧を心よりお祈り申し上げます。

本庄市観光協会では、主催者との協議の結果、「第3回若泉公園桜まつり」の開催を中止し、「こだま千本桜まつり」についても中止となりました。

また、若泉公園、城山稻荷神社、雉岡城址公園で予定していた、夜桜のライトアップにつきましても電力確保の観点から中止とさせていただきましたのでご理解ご協力をお願い申し上げます。

各寺社で行われる春まつりにつきましても現段階では実施するとのことですが、今後変更となる場合もありますので、前もってご確認のうえお出かけください。

本庄市観光協会

情報名: 日本神社春祭り「小平獅子舞」及び「万作踊り」の奉納

日 時: 4月3日(土)午前10時～午後1時頃 (実施日固定)

場 所: 日本神社(山頂):本庄市児玉町小平 1578

内 容: 「小平獅子舞」東小平獅子舞保存会

小平の獅子頭は、日光東照宮完成後、彫刻の名人として知られる左甚五郎が彫ったという言い伝えがあり、現在は3頭で構成されています。

この地域では、家を新築した時や、結婚して子供ができない時などに、獅子舞を踊ってもらうなどの風習が残っています。

「万作踊り」西小平万作保存会

万作踊りは、関東に伝承する農村娯楽芸能です。

西小平地区の万作は、明治22年頃に古くから交流のあった隣の美里町広木の人から伝えられたと云います。「万作」の名称の由来は「豊年満作」から出たもので、地元の日本神社の春の例大祭で奉納され、演目は手踊りや段物などがあります。



交 通: ・JR八高線「児玉駅」下車、タクシーで約10分  
・関越自動車道「本庄・児玉インター」より約10Km

トイレ駐車場の有無: トイレ 無 / 駐車場 有

主 催: 日本神社

関連HP: <http://www.honjo-kanko.jp>

問合せ: 本庄市観光協会児玉支部(児玉総合支所産業建設課 ☎0495-72-1331)

情報名	さんたい 『産泰神社例祭』	
日時	4月4日(日)	
主催	産泰神社	
場所	産泰神社(本庄市四方田289番地周辺)	
交通	○JR高崎線「本庄駅」下車 車約15分 ○上越新幹線「本庄早稲田駅」下車 徒歩約15分 ○関越自動車道「本庄・児玉インター」から車約1分	
トイレ・駐車場の有無	○トイレ 無 ○駐車場 有 (大型バス 不可)	
内容	産泰神社は、『安産の神様』。露店・植木商も50軒ほど境内に出店し、午前9時頃から午後3時頃まで賑わいます。  ●不思議な行事・底抜けヒシャクの奉納 「ヒシャク」は柄のついた水をすくいとる道具。底がなかったら役に立ちません。ところが、ここ産泰様だけは意味をもつのです。つまり、お腹に宿った赤ちゃんが、くこのヒシャクのように抵抗なく「スコッ」と安産で世に恵まれますように！>という、願いが込められているのです。前年、産泰様に願いをかけて無事出産を終えた家族は、今年は赤ちゃんを抱いて「底のあるヒシャク」を奉納して感謝の参拝をします。しっかり地に立った(底のある)成長を祈願するということでもあるのでしょうか。「底抜けヒシャク」の奉納は随時行っています。	
関連するホームページアドレス	<a href="http://www.honjo-kanko.jp">http://www.honjo-kanko.jp</a>	
照会先	○本庄市観光協会(本庄市役所商工課内) 0495-25-1111 ○産泰神社 0495-21-6672	





情報名	『普寛 <sup>ふかん</sup> 霊場春季大祭』	
日時	4月10日(土) 午前10時頃～午後3時頃	
主催	普寛霊場	
場所	普寛霊場(本庄市中央3-4-41)	
交通	○JR高崎線「本庄駅」下車 徒歩15分 ○関越自動車道「本庄・児玉インター」から車6分	
トイレ・駐車場の有無	○トイレ 有 ○駐車場 有 (大型バス 不可)	
内容	<p>本庄市は密教の霊地、木曾御嶽山開山の行者・普寛上人入寂(死去)の地。上人をしのんで春4月10日、秋10月10日に全国から信者が集まり、大祭を行います。春の祭りは猿田彦を先頭に市内お祓いパレードが行われるほか、桜の花が咲く境内で各種秘法・秘術、火渡り・刃渡りなどの荒行が展開します。</p> <p>● 奇祭！＝秘術・荒行……密教不思議の世界行者が指を組み、激しい声で韻を切ります。霊場には法螺の音、秘術・釜鳴り、米炒りの音。やぐらに立てた梯子は刃を立てた日本刀で組まれていて、行者が刀身を握り、刃に足をかけて登ります。広場では、重ねた材木に火が放たれ、荒行「火渡り」が開始されます。普寛上人は仏道・神道を極め、数々の奇跡に恵まれた人物、祭りにも一種、摩訶不思議な密教世界が出現します。</p>	
関連するホームページアドレス	<a href="http://www.honjo-kanko.jp">http://www.honjo-kanko.jp</a>	
照会先	○本庄市観光協会(本庄市役所商工課内) 0495-25-1111 ○普寛霊場 0495-22-4451	



情報名: 日枝神社春祭り「 <sup>きたばやし</sup> 吉田林獅子舞」の奉納
日 時: 4月10日(日) / 午後1時～午後1時30分頃 (例年 4/10日前後のどちらかの日曜日: H22,4,11 実施)
場 所: 日枝神社: 本庄市児玉町吉田林 925
内 容: 江戸時代の中頃、この地域にかんぱつが続き、作物がとれず、また、村に悪い病気が流行して多くの方が亡くなりましたが、この惨状を見た殿様が、悪魔祓いのため獅子頭3頭を奉納し、その後、その目的で行われてきたと伝えられています。 秋にも獅子舞は舞われますが、春は奉納後に村周りを行います。

交 通: ・JR八高線「児玉駅」下車、徒歩約10分 ・関越自動車道「本庄・児玉インター」より約5Km
トイレ駐車場の有無: トイレ 無 / 駐車場 無
主 催: 日枝神社
関連HP: <a href="http://www.honjo-kanko.jp">http://www.honjo-kanko.jp</a>
問合せ: 本庄市観光協会児玉支部(児玉総合支所産業建設課 ☎0495-72-1331)

おんたけさん  
情報名: 御嶽山春祭り「火渡り」

日 時: 4月10日(日)午後1時頃～午後2時頃

(例年4月第2日曜日:H22,4,11 実施)

場 所: 厄除御嶽山神社:本庄市児玉町児玉 925

内 容: 本神社は御嶽信仰に基づく神社で、歴史は古く、本庄市内外を問わず各地からお参りに訪れています。

節分祭や4月の火渡り、冬至などの行事が盛んに行われており、7月から8月に行われる御嶽山の登拝には、代表役員が先達や多くの信者を引き連れて実施しています。

火渡りは、毎年、4月の第2日曜日に、無病息災・火難除を祈願し、午前10時30分と午後1時に大護摩が焚かれ、午後1時の大護摩の際に実施されています。

身の丈以上に燃え盛る火の中を渡る荒行が有名で、70年以上続いています。



交 通: ・JR高崎線「本庄駅」下車 徒歩15分  
・関越自動車道「本庄・児玉インター」から車6分

トイレ駐車場の有無: トイレ 有 / 駐車場 有 (大型バス 不可)

主 催: 厄除御嶽山神社

関連HP: <http://www.honjo-kanko.jp>

問合せ: 本庄市観光協会児玉支部(児玉総合支所産業建設課 ☎0495-72-1331)

情報名	だいしょういん <b>大正院成田山不動尊大祭</b>
日時	4月28日(水) 午前11時～午後4時頃
主催	大正院・不動尊奉賛会
場所	大正院(本庄市本庄2-4-8)
交通	○JR高崎線「本庄駅」下車 徒歩10分 ○関越自動車道「本庄・児玉インター」から車10分
トイレ・駐車場の有無	○トイレ 無 ○駐車場 無
内容	江戸時代に「成田もうで」が盛んだった頃、当地からもたくさんの人々が利根川を舟で下り成田山新勝寺へ参詣しました。その結果、「本庄で成田もうでをしたい」という人々の願いにより、成田山新勝寺の本尊の御分霊を大正院に安置したのが始まりです。 当日は、午前11時から不動護摩焚きが行われ、家内安全、商売繁昌をはじめ、特に交通安全、厄除けに御利益があります。 また、成田山の身代わりお守りやお札の販売等が行われます。
関連するホームページアドレス	<a href="http://www.honjo-kanko.jp">http://www.honjo-kanko.jp</a>
照会先	○本庄市観光協会(本庄市役所商工課内) 0495-25-1111 ○大正院 0495-22-2468